

- 問1 大正時代、平塚らいてうが先導した、女性の社会的地位の向上と性差による差別からの解放を目指す運動を何という？
- 問2 1912年に再び内閣を組織し、民衆から批判を浴びて第一次護憲運動の発端となった長州藩出身の政治家は誰？
- 問3 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？
- 問4 「女性は太陽であった」という言葉を掲げ、大正時代の女性解放運動の中心となった人物は誰？
- 問5 1925年に制定され、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるようになった法律を何という？
- 問6 第一次世界大戦後に朝鮮で発生した、日本からの独立を求める大規模な民族運動を何という？
- 問7 1918年、第一次世界大戦による急激な物価上昇の中で、富山県のどこの層の人々が米の安売りを求めて立ち上がったことがきっかけとなった民衆運動は何？
- 問8 1922年に結成され、小作料の引き下げなどを求めて活動した農民団体の組織を何という？
- 問9 平塚らいてうが中心となって創刊し、当時の女性の自由な発信を促した文芸雑誌を何という？
- 問10 労働者が賃上げや労働条件の改善を求めて行う争議のことを何という？
- 問11 藩閥政治を批判し、憲政の擁護を掲げて行われた運動を何という？
- 問12 大正時代に1冊1円という低価格で出版され、知識や文学が広く大衆に広まるきっかけとなった出版物を何という？
- 問13 シベリア出兵の際、日本とともに軍隊を派遣した国はどこ？
- 問14 1922年の全国水平社結成時に中心的な役割を果たした人物は誰？
- 問15 第一次世界大戦後の1919年に、戦後の処理を決めるために開かれた国際会議を何という？
- 問16 賃金上昇が物価上昇に追いつかず、労働者が待遇改善を求めて引き起こした争いを何という？
- 問17 第一次世界大戦後に提唱された民族自決の原則の影響を受け、1919年に朝鮮で発生した大規模な独立運動を何という？
- 問18 雑誌『青鞥』の創刊号で、女性の目覚めを象徴する言葉として使われた天体は何？
- 問19 第一次世界大戦中、日本がドイツの権益を奪う目的で参戦する根拠となった、日本とイギリスが結んでいた同盟を何という？